



みんな大好き！

# 長良川

長良川環境レンジャー通信

第 168 号

2014.1.30 発行

(連絡先)

〒502-0071 岐阜市長良堤無番地  
長良川環境監視センター内  
NPO 法人 長良川環境レンジャー協会

ホームページ

<http://www.business1.jp/nagaragawa/>  
E-メール [nagaragawa@par.odn.ne.jp](mailto:nagaragawa@par.odn.ne.jp)  
(TEL&FAX) 058 - 294 - 3971



## 2014年の念頭にあたって

NPO 法人長良川環境レンジャー協会  
理事長 坂井田 節

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃より当協会に対しまして、ご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当協会は、「清流長良川を次の世代に引き継ぐ」を基本理念として、平成10年4月に岐阜市民の任意団体として発足し、同12年9月にNPO法人格を取得して今年で14年目を迎えております。

定款の中に(1)環境の保全を図る活動(2)まちづくりの推進を図る活動の二つを定めました。具体的な活動として 河川環境に関する調査、研究、保護に関する事業 河川利用の適正化および環境教育に関する事業 河川環境の整備に関する事業 その他本会の目的を達成するために必要な事業を行っております。具体的な活動としては、長良川を中心とした木曾三川の水質、水生生物調査、河川利用者に対する安全利用やマナー等の啓発活動、青少年を対象とした川のリーダー養成、学校への出前授業等を通して、次の世代に清流長良川を引き継ぐ活動を行っております。

長良川から流れ出るごみは、最終的には三重県鳥羽市の答志島に漂着します。そこで長良川の上流域から下流域までが連携して、河原の清掃活動を展開しております。当協会が行っておりますこれらの活動は、国土交通省、岐阜県、岐阜市の行政機関や民間の各種企業、団体および個人賛助会員の方々からのご支援で成り立っております。今年も会員一同、所期の目的達成のために努力する所存であります。関係各位のご理解とご支援をお願い申し上げます。

# 活動紹介コーナー

## 10月～1月の環境レンジャーの主な活動

- |            |   |
|------------|---|
| 10月 2日     | 流域訪問（関市方面）                                |
| 10月 3日     | 流域訪問（郡上市方面）                               |
| 10月 8日     | 流域訪問（桑名市方面）                               |
| 10月 9日     | 流域訪問（海津市方面）                               |
| 10月10日     | 岐阜市まるごと環境フェア出展者会議                         |
| 10月12日～14日 | RAC全国大会 in にいがた見附                         |
| 10月13日     | 答志島奈佐の浜海岸清掃                               |
| 10月15日     | 流域訪問（岐阜市方面）                               |
| 10月17日     | 長良川流域環境ネットワーク協議会主催視察研修                    |
| 10月20日     | 長良川環境巡視活動（河原啓発清掃）終了式<br>JOFI 岐阜さんと千鳥橋清掃活動 |
| 10月27日     | 「長良川を美しくしよう運動」に参加                         |
| 11月 4日     | 第5回ながらっ子レンジャー自然体験活動                       |
| 11月 8日     | 長良東小学校4年生と野外教育活動                          |
| 11月 9日・10日 | 第12回岐阜市まるごと環境フェアに参加                       |
| 11月15日     | 長良川流域連携クリーン作戦（桑名市会場にて）                    |
| 11月17日     | 長良川流域連携クリーン作戦<br>（郡上市・関市・岐阜市・海津市会場にて）     |
| 11月23日     | 竹林広場まつりに参加                                |
| 11月25日     | 清流の国ぎふづくり水環境シンポジウムに参加                     |
| 11月28日     | 長良川流域新五流総地域委員会に出席                         |
| 12月 4日     | 伊勢湾流域圏再生ネットワーク 世話人会に出席                    |
| 12月14日     | 伊勢湾流域圏再生ネットワーク ワークショップに参加                 |
| 12月21日     | 12月度 河原活動                                 |
| 12月27日     | 長良川環境監視センター大掃除                            |

- 1月14日 長良川流域連携事業現地調査（美濃市～岐阜市）
- 1月18日 1月度 河原活動
- 1月20日 清流の国ぎふづくり推進県民会議に出席
- 1月22日 伊勢湾流域圏再生ネットワーク 世話人会に出席
- 1月25日 木曽三川フォーラム主催「いい川づくりと流域保全」に参加

### 岐阜市立則武小学校 4年生と水生生物調査体験学習



9月24日（火）長良川右岸忠節橋上流200m付近にて、則武小学校4年生72名の皆さんと野外教育活動を行いました。この体験学習は、長良川の自然と環境の学習として、長良川の水の中の生き物や水質調査を行うことにより、川の環境と生き物のつながりに目を向け、自然を大切にしようとする気持ちをもつことをねらいとしています。

当日は、スタッフ9名と子どもたちの安全管理のため協力応援に参加して下さった保護者の皆さん14名、校長先生をはじめ、教頭先生、4学年の先生方と一緒に水生生物による水質調査とパックテストによる簡易水質調査を行いました。結果、指標生物による水質判定は（ややきれいな水）、パックテストCOD（化学的酸素要求量）の数値は4（少し汚れている）でした。

**当日の活動の様子が岐阜新聞に掲載されました。**

岐 阜 新 聞

2013年（平成25年）9月26日 木曜日

ヒラタドROMシなど水生生物を捕まえる児童ら＝岐阜市早田、長良川



## 長良川の生物 「捕まえた」

### 則武小児童が水質チェック

総合的な学習の時間の一環で、NPO長良川環境レンジャー協会の会員らが講師を務めた。児童らは長良川に入っている虫や魚を捕獲。きれいな水の指標生物のカワゲラ、ヘトンボ、ややきれいな水の指標生物のヒラタドROMシ、コオニシマの幼虫などを見つけて、数計を上げていた。捕まえた生物は、仕分けし、数を集計した。専用シートで水質調査を行った。参加した保護者親子10は「以前遊ばなかったところは魚しか見つけられなかった。たくさん生物がいて驚いた」と話していた。

岐阜市則武、則武小学校の児童が長良川の環境を学ぶ授業が、岐阜市早田の長良川河畔で行われ、4年生約70人が川にすむ生物を通して川の水質を学んだ。（佐名妙子）

## 岐阜市立岩野田小学校4年生と長良川水生生物調査体験学習



9月27日(金) 長良川右岸長良橋下流50m付近にて、岩野田小学校4年生61名の皆さんと野外教育活動を行いました。この体験学習は、総合的な学習の一環として、「長良川の水の中の生き物や水質調査を行うことにより、川の環境と生き物のつながりに目を向け、自然を大切にしようとする気持ちをもつ」ことをねらいとして長良川の自然と環境

について学んでいます。当日は、スタッフ7名と活動支援ボランティアの保護者の皆さん23名のご協力を得て4学年の先生方と一緒に水生生物による水質調査とパックテストによる簡易水質調査を行いました。結果、指標生物による水質判定は(きれいな水)パックテストCOD(化学的酸素要求量)の数値は2(ややきれい)でした。

川に入ったことがない、魚や虫をつかまえたことがない子どもたちは、最初はなかなか触れなかったり気持ち悪いと言っていましたが、活動が進むうちに、「見つけたー!」「捕まえたー!」と元気な声の方々に飛び交うようになりました。目が輝きを増し嬉しそうに自然の中で生き物とふれあいながら活動する姿が印象的でした。

透明度は何cm?

底の十字ははっきり  
見えたかな?

水生生物採集の様子



透視時計による目視調査の様子



水生生物分類作業の様子

岩野田小学校4年生の皆さんからの心のこもったお礼のお手紙をいただきました。次号で紹介させていただきます。

## 長良東小学校 4 年生と外教育活動



11月8日(木) 長良東小学校4年生105名の児童と野外教育活動を行いました。この活動は、総合的な学習の時間において、「長良川の環境を守ろう」と題して、身近にある長良川の環境について、観察や調査を通してその実態を知り、自分たちに出来ることを考えることをねらいとしています。

当日は、ゴミ調査・水生生物調査・水質調査と3グループに分かれ、それぞれ調査活動に取り組みました。「長良川の水はどれくらいきれいなのか?」「長良川の河原の様子はどのようになっているのか?」を調べました。最後に全体会でそれぞれのグループから結果を発表してもらい、結果から、感じたことや疑問に思ったこと、長良川の環境を守るために自分たちは何をするのかなどさまざまな意見も出ました。私達も改めて考えさせられる貴重な時間となりました。



水質調査の様子



ゴミ調査の様子



水生生物調査の様子

後日、「環境レンジャーと共に調査をしてわかったこと」と題して、4年生の皆さんから素晴らしいまとめの小新聞(調査結果)をたくさん届けていただきました。ありがとうございました。この活動のまとめは、次号以降で紹介させていただきます。

## 長良川流域連携クリーン作戦



当協会は「清流長良川を次の世代に引き継ぐ」を基本理念として、日頃は長良川の中流域を中心に河原の清掃活動を実施しております。しかし、最終的には伊勢湾に漂着するゴミの量を減らす必要があります。そこで、当協会では、長良川の源流から河口まで、流域で活動する団体、行政、流域市民と協働して長良川を守るネットワーク化を進め、広域的な活動を推進しております。この活動は「長良川流域連携クリーン作戦」として恒常的に実施しております。

として恒常的に実施しております。

昨年からは、岐阜県の「清流の国ぎふ森林・環境税」の助成を受けて実施しております。今年も、11月15日に下流域の桑名市で、11月17日に上流域の郡上市・関市、中流域の岐阜市、下流域の海津市で実施しました。5会場の合計で参加者は323人、集めたゴミの量は4,004kgに達しました。多数の皆様方にご協力いただきありがとうございました。

(理事長 坂井田 節)



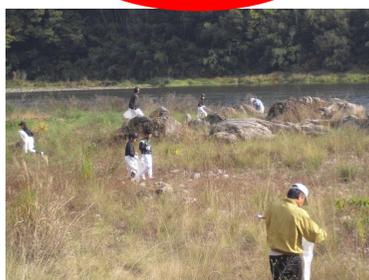
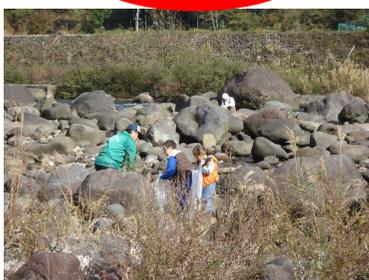
郡上市会場



関市会場



岐阜市会場



海津市会場

海津市会場では、大江小学校の皆さんと一緒に船に乗って漂着ゴミの調査と水質調査もおこないました。



桑名市会場



桑名市会場では、氷雨の寒い中、雨具を着ての活動となりました。本当にお疲れ様でした！



当日の調査の様子が朝日新聞と岐阜新聞に掲載されました。



2013年(平成25年)11月18日 月曜日



**清流長良川守れ 集めたごみ4トン**  
 流域5市で清掃活動  
 NPO法人長良川環境シンシャー協会(事務局・岐阜市)は17日、郡上、関、岐阜、海津の4市内の長良川流域で連携して清掃活動を展開した。



長良川の河川敷でごみを拾い集める住民ら(岐阜市)

県の「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した事業の一つ。岐阜市の長良橋上流の河川敷では、住民の親子ら107人が河川敷を歩きながら空き缶やペットボトルを集めたほか、ボートに乗って上流からの漂着ごみも拾った。  
 三重県桑名市でも15日に同様の清掃を実施し、流域5市で計320人が参加。総量4004.5kgのごみを集め、うち9割を下流域の桑名が占めた。協会の坂井田節理事長は「テレビやソファの不法投棄もあった。今後、流域全体で連携し、長良川の清流を次の世代に引き継ぐために環境を守ってきたい」と話している。



2013年(平成25年)11月20日 水曜日



**長良川の漂着ごみ清掃**

海洋市民らクリーン作戦  
 長良川の漂着ごみをた。清掃する「長良川流域NPO法人長良川環境シンシャー協会」が主催し、県が海津市など県内4市(岐阜市)が主催し、県で行われ、参加者が、昨年度導入した「清流ネットボトル」や空き缶などの漂着ごみ、環境税を黙々と拾い集める「税」が事業費の一部に



浮島で集めたごみをボートに乗せる参加者(海津市海津町油島)

助成された。海津市海津町油島のなびを拾い、2時間という意識が芽生えて長良川では、地元の小約75%のごみを回収すれば、「と話し、人か、岸に流れ着いた。同協会の名和あけみ(こみ)を清掃。ボートに理事は、「ごみが、昔は目が届き下流に、ノリの、くい浮島にも移動し、養殖や水中生物にも影、て、ペットボトルや発砲が及ぶ、参加者に

「驚異的な

# お 知 ら せ

## 2月の河原活動は2月15日(土)10:00～12:00です！

11月～3月の間の河原活動は、毎月第3土曜日10時～12時に行います。シーズン後も、長良川環境監視活動はとても大切です。たくさんの会員の目で現状を確認し、きれいな河原を維持しましょう。皆さん是非ご参加下さい。

(河原活動予定日：3月15日)

## 会員親睦会をおこないます！

今年一年、会員の皆さんが元気に楽しく活動が出来ますように、会員間の交流を通して更なる親睦を深めるための会をおこないます。多数のご参加お待ちしております。

- ・日 時：2月22日(土)18:00～
  - ・場 所：鵜匠の家 すぎ山(岐阜市長良川畔 231-0161)
- 詳細は別紙にてご案内させていただきます。

## 3月15日(土)「春季 長良川クリーン作戦」をおこないます！

シーズンオフの河原活動を月1回おこなっていますが、河渡橋まではなかなか手が回りません。そこで、今年も昨年同様、3月の河原活動は「春季 長良川クリーン作戦」として河渡橋の一斉清掃を行いたいと思います。自治会の皆さん・地域の皆さんや行政の皆さんにも声かけして実施する予定ですので会員・賛助団体のみなさんもぜひご参加ください。

- ・日 時：3月15日(土)10時～12時
- ・集合場所：長良川左岸 河渡橋の下

～ ～ ～ ～ ～ **事務局より** ～ ～ ～ ～ ～

### 会員数報告(1月25日現在)

正会員 48名 準会員 56名 賛助会員 18名(合計 122名)

\*\*\*\*\* 賛助団体の紹介(平成26年1月現在 24団体) \*\*\*\*\*

岐阜伊奈波ライオンズクラブ様・岐阜長良川ロータリークラブ様  
(株)岐阜グランドホテル様・岩砂病院・岩砂マタニティ様・岐阜信用金庫様  
(公社)岐阜県ビルメンテナンス協会様・宮崎みどり製薬(株)様

中国みどり活性(株)様・ネッカリッチ(株)様・(株)鶏卵肉情報センター様  
岐阜聖徳学園大学様・(株)木香書房様・岐阜アグリーフーズ(株)様  
NPO法人日本オーガニック農産物協会様・関中央ロータリークラブ様  
廣瀬織布株式会社様・株式会社ハイテム様・イセ株式会社様・アピ株式会社様  
華陽税理士法人様・生活協同組合コープぎふ様・岐阜ロータリークラブ様  
郡上長良川ロータリークラブ様・羽島ロータリークラブ様

**岐阜伊奈波ライオンズクラブさんからレンジャーハットをいただきました！**

日頃から大変お世話になり、私どもの活動にご協力ご支援をいただいています、岐阜伊奈波ライオンズクラブさんから今年もレンジャーハットをいただきました。感謝を込めてお礼申し上げます、ありがとうございます。今後とも末永くお付き合いよろしくお願いたします。



感謝状贈呈の様子

**友保前理事長のご遺族に感謝状を贈呈しました**

友保前理事長は、昨年9月ご逝去されました(享年87才)。ご遺族から故人の意志とのことでご寄付をいただきました。感謝を込めて、11月10日にご遺族に対し感謝状を贈呈しました。ありがとうございました。

**新会員の募集にぜひご協力ください**

環境レンジャーと一緒に活動できる仲間を募集しています。みなさんのまわりに、自然大好き！長良川大好きな方はいませんか？いらっしゃいましたら、河原活動にぜひお誘いください。よろしくお願いいたします。



## 2月～3月の環境レンジャー活動予定お知らせ

日	曜日		日	曜日	
2月1日	土	定休日	3月1日	土	RACトレーナー会議・RACフォーラム 伊勢湾流域圏再生フォーラム
2	日	定休日	2	日	RACフォーラム
3	月		3	月	伊勢湾森・川・海のクリーンアップ大作戦参加 団体交流会・ぎふ・水環境ネットワーク総会
4	火		4	火	
5	水		5	水	
6	木	清流の国ぎふづくり『自然共生』事例発表会	6	木	
7	金		7	金	
8	土	定休日	8	土	理事会（13:00～）
9	日	定休日	9	日	定休日
10	月		10	月	
11	火	イオン幸せのイエローレシートキャンペーン	11	火	
12	水		12	水	
13	木		13	木	
14	金		14	金	
15	土	河原活動（10:00～12:00）	15	土	春季長良川クリーン作戦（10:00～12:00）
16	日	定休日	16	日	定休日
17	月		17	月	
18	火	平成25年度岐阜県河川環境研究所研究成果発表会	18	火	
19	水		19	水	
20	木		20	木	
21	金		21	金	定休日
22	土	定休日・親睦会（18:00～）	22	土	定休日
23	日	定休日	23	日	定休日
24	月	平成25年度河川環境検討連絡会	24	月	
25	火		25	火	
26	水		26	水	
27	木	長良川地域懇談会	27	木	
28	金		28	金	
			29	土	定休日
			30	日	定休日
			31	月	

### 【編集後記】

昨年10月トルコを訪問しました。アジアとヨーロッパの接点の国であり、日本とも歴史的に親密な国として以前から興味のある国でした。現地ガイドのティジャンさん（40代女性）は、何故日本語ガイドになったのか。その動機の中に、両国の歴史が大きく関わっていることを知りました。小学校5年生社会科の授業で学習したことから、日本に興味を持ちアンカラ大学の日本語学科に進学したとのことでした。1889年、日本を訪問したトルコ軍艦エルトゥルル号が、台風のために和歌山県串本の榎野崎灯台付近で座礁し、船は爆発・大破しました。この海難事故に対し地元民が懸命な救助活動を行い、600余人の乗組員の内69人を助け、後日日本の軍艦でトルコまで送ったという歴史的事実があります。それから100年後の1985年3月17日、イラクのサダム・フセインが「今から48時間後にイランの上空を飛ばす全ての飛行機を撃墜する。」と宣言しました。当時イランには多くの日本企業が進出しておりました。各国は自国の救援機を出して救出にあたりましたが、日本政府は対応出来ず空港につめかけた日本人はパニック状態でした。そこに2機のトルコ航空の飛行機が飛来し、日本人全員(250人)を乗せて成田に向け飛び立ちました。トルコの人達はエルトゥルル号の事故を今も教科書で学び続けており、この救出劇はその歴史的事実に対する恩返しであることを、トルコ関係者は語っています。今年も昨年同様、当協会に対しましてご理解・ご支援のほどお願い申し上げます。（坂）